



35 創立：1984.7.10/証認：1984.8.6 国際ロータリー第2660地区 大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網嶋町9番10号 太閤園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分/例会場：太閤園
会長：山本隆一/幹事：源壽美子/SAA：山崎修一
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：http://rc-osaka-tsurumi.jp/



インスピレーションになるろう

本日の例会

〈第1625回〉 2019年3月26日(火) 本年度第29回

卓話

第5回出席強化イベント例会
「免疫力について」

担当：大草会員

- ロータリーソング
 - ランチタイムミュージック
- 町に灯を

次回の例会

4月2日(火)

次回卓話

私の仕事

担当：発会員

前回の報告

PRESIDENT INFORMATION

会長インフォメーション 会長：山本隆一

企業の儲けに対するロータリーの考え方について

深川純一パストガバナーは、別紙の通り、企業の儲けに対するロータリーの考え方について解説しておられます。ポイントは次の通りです。

- ①ロータリーは企業の儲けを否定しない
- ②儲けを否定すると倫理統制が強くなり過ぎる
- ③企業は適正な利潤を超えて儲けてはならない
- ④企業は儲けを受け取って幸せに、顧客も商品を受け取って幸せに
- ⑤商取引とは、商品と金銭の交換だけでなく、満足と感謝の交換、お互いの信頼の交換
- ⑥満足、感謝、信頼の営みを続ければ、企業は信用の構築ができる
- ⑦信用のある企業が栄えれば社会も栄える

ロータリーは倫理団体であるとはいえ、企業の儲けを否定する団体ではなく、むしろ、資本主義

経済が是とする企業の利潤追求を容認し、儲けがなければ生活が成り立たないという、資本主義経済の現実に立脚した団体なのだと思います。しかし、ロータリーが問題にするのは、儲け方であり、儲けの度合いなのだと思います。深川パストガバナーは暴利を得ることを戒めておられ、ビジネスを営む上での重要な心得として、決して、自分だけが一方的に利益を得ようと考えてはならない。自分も成り立つ、相手も成り立つという関係でなければならないという主旨のことを仰っています。そして、売る側、買う側の双方が信頼関係を築き、自他共栄の関係が強固なものとなれば、それに比例して社会も繁栄すると教えておられます。確かに古今東西を問わず、そういう事例はあると思います。資本主義経済の論理で企業を評価すると、利益率が高く、利益の絶対額が大きい企業ほど評価は高くなりま

(2ページへ続く)

水と衛生月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「もっとエモーショナルなクラブへ」

す。これはこれで資本主義経済の正義であることに変わりはないと思います。一方、ロータリーの論理では、いくら高い利益を計上しても、それが適正さを欠く手法で得られた利益であれば是とせず、たとえ法律違反をしていなくてもその企業を良しとはしない。どちらかが一方的に得をすれば、相手方は一方的に損をすると考え、容認しないのだと思います。ロータリーは、儲けを容認する代わりに精神面を重視し、その儲けが満足・感謝・信頼を伴うものであるか否かを問うのだと思います。そして、物心両面の観点から儲けの是非を判断するのだと思います。以上がロータリーの儲けに対する基本的な考え方であり、この考え方は二宮尊徳の説く「道徳なき経済は犯罪である」と同じ理屈だと思います。極々当たり前のことのようにですが、つい忘れがちで、でも、ビジネスを営む上でとても重要なことだと思います。

幹事報告

幹事:源 壽美子

- 3月12日(火) クラブフォーラム(国際奉仕部門理事担当)
- 23日(土) IM3組ロータリーデー
- 26日(火) 出席強化イベント例会

😊 NIKONIKO箱 😊

¥27,000.- 累計 ¥705,000.-

- 西野 会員 先々週、お店の祝い花を頂きありがとうございました。
- 源 会員 今月は誕生日なのですが、誕生日週間は毎日飲み会で大変です。
- 水間 会員 あのオーティスレディング、あのキャンディステイトンやサザンソウルシンガーに数々の名曲を提供してきたダン・ペンが、3月14日にビルボードライブ大阪にやってきます。見に行くと盛り上がってきます。
- 清水 会員 先週の炉辺会合、親睦委員会の皆様有難うございました。
- 山崎 会員 吉羽委員長、炉辺有難うございました。皆様35周年大変お世話になりました。
- 小山 会員 先週の例会と炉辺会合の欠席のお詫び。急な出張が入ったため。

国際奉仕部門クラブフォーラム

委員長: 発 剛士

- ・日本語作文コンクールの拡大について討議する。

- 1) 基本的には賛同を得る。

詳細については多々、皆様の意見有り
今後より具体的にまとめ ご意見を伺う。

以上。

米山奨学会報告

委員長: 笛吹明男

3月2日(土)に、第2660地区の奨学生によるお世話になったロータリーアンや関係者への感謝祭が米山学友会の協力のもとに開催されました。18人の奨学生を含む、200人ほどが参加、鶴見ロータリーからは佐藤さんと私が出席しました。感銘を受けたことが二つあります。

第一は、奨学生達の感謝の強い思いです。代表して挨拶した中国人の女学生は、日本の大学への入学時に第一志望校に落ちたところ、外交官の名家だった父から一族の恥と言われ、非常に傷ついたそうですが、多くのロータリーアンに助けられ、学問をすることの意味、生きることの意味、人々が助け合うことの意味を学び、精神的に大いに成長できた、今後は、早く社会に飛び立ち、自分もロータリアンとして、若い人々を助けたいと熱い思いを語りました。

第二に、私のテーブルには、名古屋のIT系企業に勤める中国人学友が、観光目的で息子のもとに来日した60歳代の母を同行してきていましたが、日本語が分からず、パーティーの中でも一人孤独に見えましたので、多少の中国語が分かる私が話し相手になり、楽しい気分になるように会話をしたところ、パーティー終了後、奨学生や学友の数人から「彼の母親の相手をしていただきありがとうございました」とお礼を言われました。友人の母親のことを気遣う優しい心根を持つ若い方達に感銘をうけました。

米山奨学生は、非常に質の高い若者達です。是非、奨学金寄付へのご協力をお願いします。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥3,000.- 累計 ¥217,000.-

笛吹 会員 先日の炉辺会合、皆様ご苦勞様でした。

卓 話

グラフを描いたら「平」らに「成」る！
それが「平成」の30年間だったのか？

担当：山崎会員

平成がもうすぐ終わろうとしています。この30年余り、平成がいかなる時代だったのか、経済面のわずかなデータだけですが、ちょっと振り返ってみたいと思います。

まず、名目GDP。平成17年度で約550兆円、平成元年(1989年)で420兆円程度ですからそれなりに増加しています。

しかし、中国の平成17年度のGDPは1400兆円を超えており、為替の関係もありますが、気がついたら日本の数倍です。その中国は、1989年にはわずか33兆円、なんと九州のGDPとほぼ同じだったのです。

次に時価総額ランキング。これはさまざまなメディアで紹介されていますので皆様もよくご存知かもしれません。

2018年の世界ランキングベスト10には、日本企業は1社も入っていません。日本1位のトヨタも30位台です。ところが1989年には、7社が顔を出していたのです。トップはNTTでした。

それでは次に、1989年を1としたときの、2018年の指数を見てみましょう。

最初は、株価。NYダウが9倍を超えているのに対し、日経平均は0.6前後です。次に人口。アメリカが1.3、日本は1.0。そしてもう一つ名目賃金。アメリカが1.9、日本が0.97。日本はすべてが下落か、横ばいです。

ところが、飛び抜けて増加しているものがあります。それが、債務残高対GDP比率です。EUの問題児と言われたイタリアでさえ、1.3倍なのに対して、日本はなんと2.4倍になろうと

しているのです。恐ろしい「ツケ」を次世代に残そうとしていると言えるでしょう。

『お金の流れで読む日本と世界の未来』という本が最近ベストセラーとなっています。著者は、ウォーレン・バフェット、ジョージ・ソロスと並び称される世界3大投資家のジム・ロジャーズです。彼は、「もし私が10歳の日本人だったとしたら、日本を離れて他国に移住することを考えるだろう」(同書33ページ)と述べています。

太平洋戦争を経験した後、世界史上稀に見る右肩上がりの高度成長を遂げた「昭和」の時代、多くの部分が「平」に「成」った平成の時代、そしてその次はどのような景色が待っているのでしょうか。それは私たちとその子孫の思考と行動にかかっています。



鶴見緑地公園のアーモンドの花が咲きました。

出席報告

3月12日【1624回】

会員数	32名	●	ビジター	0名
(内出席規定免除12名)		●	ゲスト	0名
出席会員	20名中12名	●	出席総数	21名
出席免除会員	12名中9名	●	前々回	2/26 M/U 2名
出席率	21/29 72.41%	●	修正出席率	80.00%

担当：菊井会員